

運 営 推 進 会 議 報 告 書

開催日時		令和 8 年 9 月 16 日（水）		10：00～10：30	
参加者		議 題			
利用者	1 名	・ デイサービス事業報告 ・ 非常時災害や緊急時の対策 ・ 職場体験受け入れについて ・ 症例紹介 ・ ヒヤリハット報告			
学職経験者	1 名				
市職員	1 名				
地域包括支援センター	2 名				
民生委員	1 名				
事業所	1 名				
会議録					
1． 運営状況報告					
登録者数：令和 8 年 9 月時点の利用者数・介護度別					
利用者合計：119 名					
介護度：介護 1（27 名）、介護 2（12 名）、介護 3（2 名）、介護 4（2 名）、介護 5（0 名）					
支援 1（20 名）、支援 2（32 名）、事業対象者（24 名）					
従業員数：管理者 1 名、生活相談員 3 名、看護師 2 名、理学療法士 2 名、介護士 5 名、ドライバー 2 名					
※理学療法士が常駐しており、身体機能のみならず日常生活における様々な問題に対してリハビリを行っております。					
2． 非常時災害や緊急時の対策について					
年に 2 回、避難訓練を行っており、今年 4 月に地震を想定した避難訓練を実施しました。次回は 10 月に火災を想定した避難訓練を実施予定。					
水害対策にも向け避難訓練を検討しています。					
3． 職場体験受け入れについて					
昨年に引き続き、昨年 12 月に品野中学校 2 年生の職場体験の受け入れを行い、介護・理学療法士・ケアマネ業務について学んでいただきました。					
ご利用様が若い世代の方と交流を持って頂く事はもちろん、中学生の方にも利用者様と交流を持って頂き、介護の仕事を学んでいただけたらと思います。					

4. 症例紹介

1 症例について利用者様の状況をお話させて頂きました。

5. ヒヤリハット報告

起きた後の事故へつながらないための防止策

(デイサービス玄関にて) 帰宅準備後送迎車に誘導中、すり足歩行の利用者様が玄関マットに右足が引っかかりふらついた。スタッフが横に付き添いを行っていたため腋窩を支え転倒には至らなかった。	対応策 すり足歩行で付き添い対応の利用者様の為、移動時は付き添いを継続していく。帰宅時は気が焦り、普段より転倒の危険性が高い為、利用者様の見守りを継続していく。
(デイサービスフロア内、運動時) マシン運動の際に隣のマシンへ移動の為声掛けを行う。独歩の利用者様が急に右後方にふらつき転倒の危険性があった。	対応策 独歩の利用者様でも転倒の危険性がある為、近位での見守りを継続していく。
(デイサービスフロア内) マシン運動が終了し、次の運動に誘導した際につま先が引っかかり前方に転倒しそうになった。	対応策 近位での見守りを行っているも、利用者様の後方で見守りを行い介助の際に服を引っ張る形になってしまった。付き添いや見守りの際には安全に対応が出来る位置で行う。

ご意見・ご質問

(瀬戸市役所 健康福祉部 高齢者福祉課)

・半日型デイサービスを初めて見て、印象として利用者様の人数が多く、すごく利用者様が楽しそうに運動していると感じました。

→ありがとうございます。身体機能維持の為運動も目的ですが、他者との交流を目的に利用してくださる方が増えています。

(民生委員)

※諸事情により急遽欠席

(地域包括支援センターしなの)

・担当している利用者様の訪問時にデイサービスの事を聞くと、すごく楽しい。身体的にも良くなっていることを実感するとお話をしてくれることがすごく多い。今後も引き続きよろしくお願いします。

→こちらこそいつもありがとうございます。利用者様の声が聞けて嬉しいです。利用者様が満足していただけるように、今後も引き続き支援させていただきます。

・9月から包括に入り、半日型デイサービスを初めて見ました。すごく支援の方が多く、1日型デイサービスの雰囲気との違いを感じました。今の若い子達はおじいちゃん、おばあちゃんとの関わり方を知らないと言う事がある。

→中学生の職場体験を受け入れ、若い子達に介護を知っていただける機会を今後も提供していきます。

(理学療法士・学識経験者)

・デイサービスだけで全てを賄う事は出来ない。今後も介護の仕組みを考えていく必要がある。デイサービス、施設との連携を取っていききたい。また、介護業界では若い子はいない。若い子にもっと介護業界で働いてもらえるきっかけづくりをしていくことも必要である。

(利用者様)

・今年からデイサービスを利用開始。デイサービス利用前は転倒し骨折も多かった。少しずつだが、足の筋力がついてきたことを実感している。歩き出しは特にふらつきが強かったが、一呼吸置いてから歩くことを教えてもらってから歩くように意識をしている。他の方と話すこともすごく楽しく、デイサービスに来ることをすごく楽しみにしている。

→いつもご利用いただきありがとうございます。運動は継続していただく事も大事ななので、今後も楽しく運動を継続していただけるように支援していきますので、よろしくお願いいたします。

ご協力ありがとうございました。